

東京都立水元小合学園

令和7年12月25日(通算134号)

東京都立水元小合学園 校長 小池 巳世

SNS

随時更新中



集団の力 ～仲間っていいね!～

学校経営担当副校長 副校長 川俣 幸子

今年の漢字一文字は「熊」でしたね。皆さんの一文字は何になりますか？

さて、今月は、肢体不自由教育部門では学習発表会、就業技術科では授業参観やスポーツ大会が行われました。

肢体不自由教育部門の学習発表会では、児童・生徒一人一人の学習の成果を合奏、ダンス、劇などで発表しました。どの発表も歓声上がるほど素晴らしく、会場からの「頑張って!」という声援に応える姿が多く見られました。就業技術科のスポーツ大会では、チームに分かれてバレーボールやキックベースを行い、接戦となる白熱した試合が続きました。落球した仲間に「どんまい!」と声を掛ける場面もあり、互いを思いやり、励まし合う温かい姿がたくさん見られました。両部門の各行事は、児童・生徒が学習を積み重ねることによってできることが増え、一人一人の力は小さくても、仲間と協力することで、大きな力を発揮できることを実感できる取組になりました。仲間と力を合わせて挑戦する姿勢は、どの場面でも必要とされる力であり、社会に出てからも大切な財産となります。これからも、一人一人が自分のできることを行い、同じ目標に向かって取り組むことの大切さを忘れずに過ごしてほしいです。

今年も残りわずかとなりました。年末年始は今年を振り返り、新しい年に向けて気持ちを切り替える時間にもなります。1月の始業日に、令和8年の目標を聞くことが楽しみです。どうぞ良いお年をお迎えください。

最後に、学校評価アンケートへの御協力、誠にありがとうございました。現在、集計作業を進めており、結果は3月の保護者会で御報告する予定です。引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力をお願いいたします。

ビルメンテナンスと中学部

肢体不自由教育部門 教諭 菅野 駿平

肢体不自由教育部門の中学部では、毎年、進路学習の一環として、就業技術科のビルメンテナンスコースの清掃体験を行っています。清掃体験では、ビルメンテナンスコースの生徒たちが今年も丁寧に優しく教えてくれます。中学部の生徒たちは真剣に説明を聞いて清掃体験することができました。ビルメンテナンスコースの教室にも入り、普段とは異なる環境に驚きながらも、見たことがない道具に目を輝かせていました。このような経験はとても貴重なことです。毎年行われているこの伝統的な「ビルメンテナンスと中学部」というつながりも生かして、子供たちにとって貴重な体験の場を広げていきます。



肢体不自由教育部門

第8回 学習発表会

肢体不自由教育部門 主任教諭 臼井 由紀枝

12月4日（木）から3日間、肢体不自由教育部門 第8回学習発表会が行われました。

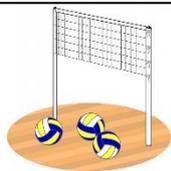
舞台発表では学習や活動の成果を披露しました。小学部低学年C学習グループ「ぐりとぐら」「キラキラコンサート」、B学習グループ「わたしたちの未来予想図」は、好きなことや夢に向かって学びたい気持ちがこめられた発表でした。4・5年生C学習グループ「パンダのかつしかパンやさん」、6年生「ちいさな木」は、日頃の学習の積み重ねとそれぞれの個性が感じられる内容でした。中学部「昔話オールスターズ」、高等部「水元黄門」では、各自の課題を友達とストーリーを紡ぐ中で発表することができました。

展示では、一人一人の手指の動きが伝わってくるような創意工夫に満ちた作品が並びました。発表を通して子供たちは自信を育み、保護者の皆様を始め、御参観いただいた皆様と共に成長を実感することができました。御参観ありがとうございました。



就業技術科

バレーボール部 活動報告



就業技術科 教諭 中村 紗恵

今年度は1年生がたくさん入部し、より活気の増したバレーボール部となりました。「試合に勝つには」「楽しく活動するには」などといった悩みから、練習メニューや得点時の声出しを生徒自身で考えることもありました。今年度残す大会はあと一つです。水元小合学園らしいバレーボールで勝利を目指します！引き続き応援よろしくお願ひします！



サッカー部 活動報告



就業技術科 教諭 岡部 多悟

サッカー部は今年度も多くの大会に参加し、休日には練習試合を行い、チームとしても個人としても成長しました。サッカー部を通して学べるのは技術だけではありません。大会の最寄り駅を調べて公共交通機関を利用する、仲間と考えを共有し意思疎通を図る、社会で生かせることがたくさんあります。生徒は前向きに部活に取り組んでいます。サッカー部で学んだことはこれからの人生にも大きな財産になるはずです。サッカー部は来年以降も生徒全員で成長し、全国大会出場目指して努力を重ねていきます！応援よろしくお願ひします！